

## 寺岡清高 Kiyotaka Teraoka



写真提供：ザ・シンフォニーホール

早稲田大学第一文学部を卒業。桐朋学園大学を経て1992年ウィーン国立音楽大学指揮科に入学、指揮を高階正光、カール・エステルライヒヤ、ウロシュ・ラーヨヴィッチ、湯浅勇治の両氏に師事。1997年イタリア・シエナのギジアーナ音楽院より指揮科最優秀受講生に贈られる「フランコ・フェラーラ大賞」を授与され、1年間ジャンルイジ・ジェルメッティのアシスタントとして、ロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル、ローマ・サンタチエチーリア管等に同行し研鑽を重ねる。また、2001年より1年半にわたリイタリア・フィエーゾレ音楽院においてカルロ・マリア・ジュリニより定期的に指導を受けた他、2000年以降ヨルマ・パヌラ、ネーメ・ヤルヴィ両氏の下で研鑽を積む。

1996年プロコフィエフ国際指揮者コンクール第3位。2000年ミロプーロス国際指揮者コンクール優勝。これまでにヴェニススのフェニーチェ歌劇場管弦楽団、サンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団、オランダ放送管弦楽団、モスクワ室内管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団を始め、イタリアを中心にヨーロッパ各国のオーケストラへ客演。

日本に於いては2001年に大阪交響楽団(旧 大阪シンフォニー交響楽団)を指揮してデビュー。これまでに新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、札幌交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団を指揮している。近年はイタリア・パドヴァ管弦楽団、フランス国立ロワール交響楽団、ブラジル・ポルトアレグレ交響楽団等に客演。2007年4月にはイギリス室内管弦楽団を指揮してロンドンデビューを飾った他、同7月には急病のネーメ・ヤルヴィ氏に代わりラトヴィア国立交響楽団を指揮して、エストニアのオイストラフ音楽祭閉幕演奏会を成功に導いた。

大阪交響楽団とは、2004年1月の正指揮者就任以来緊密な関係を続けている。ウィーン在住。

## 外山啓介 Keisuke Toyama

1984年、札幌市生まれ。5才の時からピアノを始める。

2004年、第73回日本音楽コンクール第1位。併せて増沢賞、井口賞、野村賞、河合賞、聴衆賞受賞。

2006年、東京藝術大学卒業。東京藝術大学大学院修士課程を経て、08年9月よりハノーファー音楽演劇大学に留学。

2007年1月、エイベックス・クラシックスよりオールショパンのアルバム「HEROIC」でCDデビュー。2月より、サントリーホールを始め、全国各地で行なわれたデビューリサイタルは売売、新人としては異例のスケールでデビューをした。

2008年7月、2ndアルバム「インプレッションズ」をリリースと同時に、全国13ヶ所でのリサイタルツアーを行ない、サントリーホール(東京)、ザ・シンフォニーホール(大阪)などが満席となり、各地で話題となった。

2009年6月、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団とショパンのピアノ協奏曲を共演、7月～8月には全国15ヶ所でのリサイタルツアーと同時に、「ラフマニノフ AVCL-25448」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれた。

ショパン生誕200年を記念する本年は、オール・ショパン・プログラムでのリサイタルツアーを行っており同時に「幻想ポロネーズ」をリリースした。

これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、など多くのオーケストラと共演している。植田克己、ガブリエル・タッキーノ、マッティ・ラエカリオの各氏に師事。

繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ外山の演奏は、各方面から注目を浴びており、今後最も活躍が期待される若手ピアニストである。

外山啓介オフィシャルサイト [keisuke-toyama.com](http://keisuke-toyama.com)



cYuji Hori

## 大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra



2010年4月、楽団名を「大阪交響楽団」と改称(旧 大阪シンフォニー交響楽団)。1980年創立。楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』をモットーに提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。音楽監督・首席指揮者：児玉 宏、正指揮者：寺岡清高、首席客演指揮者：キンボー・イシイ=エトウ。2006年4月、大阪シンフォニー協会理事長に大和ハウス工業株式会社代表取締役会長 樋口武男氏が就任。同社の全面的な支援により、さらなる発展が期待されている。2008年、平成19年度(第62回)文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」、平成20年度「堺市栄誉賞」受賞。同年12月、大阪シンフォニー協会が一般財団法人となる。平成21年度「堺市功績団体」。2009年10月の「第139回定期演奏会」の成果に対し、平成21年度(第64回)文化庁芸術祭「芸術祭大賞」を受賞した。http://www.sym.jp

## 鈴鹿少年少女合唱団

歌って楽しく、聴いて楽しい合唱団を目指して今年で創立23周年を迎えました。

毎年、地域ふれあいコンサートや施設慰問等の行事に参加し「楽しい音作り」に励んでいます。ただいま団員募集中。歌の好きなお友達、いっしょに歌いませんか。

小学一年生から入団できます。見学者大歓迎です。

入団申し込み、お問い合わせ 父母の会 佐々木 TEL059-374-3397

事務局 加藤 TEL059-387-3296

鈴鹿少年少女合唱団ホームページアドレス <http://www.wa.commufa.jp/sbgc-hp/>



## 西部少年少女合唱団

平成10年4月設立。『自分達でつくる、自分達の合唱団』を合言葉に、子ども達が積極的に活動している、元気いっぱい31名の小・中学生の合唱団です。毎年、青少年センターで合宿をしたり、市内の小学校、保育園、施設への訪問演奏、いろんな行事に参加し、楽しい歌声をみなさんにお届けしています。「再来年には、単独演奏会を開こう!」とみんな張り切っている案を出し合っ、計画をしています。

小・中学生(高校生もOK!)のみなさん、一緒に歌いませんか?入団をお待ちしています!

入団申し込み、問い合わせ 父母の会 佐藤 TEL059-371-3219

指導者 辻 TEL059-386-5903

西部少年少女ホームページアドレス <http://www2.ocn.ne.jp/~askmr>

